



地域を“ディスプレイ”する、 新たな「五光」へ

第5回目は店舗装飾・ディスプレイを手がける(株)五光宇都宮店にご登場いただきました。近年はオリオンスクエアの指定管理者など、幅広い活動を行っています。

5

月6日(金)に、長年親しまれてきた伝馬町の宇都宮店を鶴田に移転し、同時にユニオン通りに「愉快なまちづくり研究室内」を開設した(株)五光宇都宮店。栃木県だけでなく茨城県など北関東広域で活躍されている会社です。店舗装飾やイベント運営など「縁の下の力持ち」の仕事が中心なので、社名を知らずに仕事に接している方も多いのでは？

平成19年からはオリオンスクエア

ユニオン通りにある「愉快なまちづくり研究室内」オフィス内



鶴田町に移転し新オープンしたばかりの宇都宮店

企業理念

私たちは共存共栄の精神に基づき、ディスプレイを通じて社会に貢献します。

私たちはディスプレイを通じて「人」と「企業」の結びつきを円滑にします。驚き・感動・満足を提供し続けていきます。そして商品を作るのではなく、環境を創る事が私たちの喜びです。

経営理念

- 私たちは、お客様に愛される存在でありたい。
- 私たちは、地域社会に愛される存在でありたい。
- 私たちは、取引先に愛される存在でありたい。
- 私たちは、社員に愛される存在でありたい。

ア、平成21年からはマロニエプラザの指定管理者業務にも従事しており、地域活性化にも大きな力を発揮しています。代表取締役社長の木内久生さんは社名について「私どもの創立者が「商売は人と人との関係によつて営まれる。仁・義・礼・智・信の五常精神を光り輝かせることが、わが社の社則」として定められました。社名の由来が、そのまま社則として、現在も受け継がれています」と話してくれました。

た。同社の企業理念、経営理念も、この「五常精神」を実現させるものとなっています。「現在は、創業当時のような店舗のシーズンディスプレイから、地域全体の空間ディスプレイを考えるような業務内容に広がっていますが、常にあるのは、「共存共栄」と「地域貢献」です。それを社員全員に徹底するために、理念や社則などをまとめた小冊子を、社員全員が常に携帯するようにしています」

「社は社訓を「お題目」として死蔵してしまうのではなく、常に会社全体に徹底させるために、さまざまな努力をされているようです。今回新たに発足した「愉快なまちづくり研究室」は、そんな企業理念や経営理念をもとに、社員の提案で立ち上げられたもの。中心部でビジネスしたい人と、地域社会とを結びつける役割を果たしたいと考え、現在さまざまなアプローチを進めているところ。そこから新しいネットワークが生まれてくるような場所になりたいですね」(木内社長)

宇都宮店の移転を契機に、新しい事業へも積極的に取り組んでいきたい——と抱負を語る木内社長。55人の社員のリーダーとして、今後にかけられる想いも強さを増しているようです。

株式会社五光宇都宮店
代表取締役社長 木内久生氏



Information

株式会社 五光宇都宮店
代表取締役社長 木内久生

創業/昭和35(1960)年

住所/

本社:宇都宮市馬場通り1-1-9 近江屋ビル3F

☎028-650-5533

宇都宮本店:宇都宮市鶴田町3204-8

☎028-634-1255

愉快なまちづくり研究室:

(ユニオンオフィス)

宇都宮市伝馬町2-23Merveille 2F

☎050-3732-7332

<http://www.goko-net.jp>